別紙3

令和7年度　公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施　設　名	新潟市岩室民俗史料館		
管 理 者 名	岩室民俗史料館運営協力友の会	指 定 期 間	令和7年４月1日～令和12年３月３１日
担　当　課	西蒲区役所地域総務課		
所　在　地	新潟市西蒲区和納2丁目9-35		
根 拠 法 令			
設 置 条 例	新潟市岩室民俗史料館条例		
施 設 概 要	敷地面積　2,889㎡ 建築構造　鉄筋コンクリート造　平屋建　1,011㎡ 主な施設内容（構成施設の内容） 　常設展示室，交流室，鍛冶展示室，体験室		

施　設　設　置　目　的
岩室地区の歴史的特性を明らかにすることにより、これに対する市民の理解を深め、並びに市民の学術研究、教育活動及び文化活動に寄与するため、新潟市岩室民俗史料館を設置する。

管　理　・　運　営　に　関　す　る　基　本　理　念　，　方　針　等
(1)新潟市岩室民俗史料館条例（以下「条例」という。）に基づき、地域文化を創造する拠点施設として管理運営を行うこと。 (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、住民サービスの向上や平等利用が確保すること。 (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。 (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。 (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。 (6) 効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。 (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。 (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

【令和７年度】

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	提供サービスの情報発信	案内看板設置し遠方からの来館者へ便利を図った	パンフレットの配置	B	
	施設利用度	来館者数年間　2,500人以上	2,064人	C	有料化の影響も考えられるが、今後の利用者増の取組をお願いしたい。
	自主事業の実施	設置目的に合致した自主事業を実施	布草履・糸紡ぎ・裂き織・ミニコースター織・ミニ門松・飾り作り	A	参加者に好評な様々な事業を実施した
	利用者の満足度	来館者に、寄りやすい施設を目指す	見学会・体験教室・地域の茶の間	B	
	ボランティアの活動	地域と連携した事業の実施	小中学校交流・施設への出前講座協力など	B	
財務	管理運営経費の節減	指定管理料の節約につとめる	光熱水費の節約を徹底	B	
業務	日常連絡の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	提出した	B	
	改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかに対応	対応している	A	迅速・適切に対応してくれた
	他施設との連携	他施設との協議や共同事業を開催	市内文化施設と連携している	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練　年1回以上実施	1回開催	B	
	事故防止の取組	設備、備品等の日常点検及び定期点検による事故防止対策の実施	常時目視	B	
	関係法令の遵守	個人情報保護、情報公開及びコンプライアンスに対する職員周知	職員に徹底	B	
人材	配置人員条件の充実	利用者へのサービスに支障なく対応できる人員体制	配置した	B	

【評価基準】

A：要求水準（評価指標）を達成し，かつその達成度・内容が優れている

B：要求水準（評価指標）が達成されている

C：要求水準（評価指標）が達成されていない

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）
定期講座、布草履体験教室・裂き織・糸紡ぎ、毎週一回地域の茶の間などを体験広場で行っている。 新企画として、草木染教室や花嫁衣裳展なども行った。いずれも好評、引き続き次年度も講座を続けていきたい。 安全・安心して利用して貰うため引続き、友の会ボランティアが月2回の打合せ日を設け、館の運営に積極的に関わり、「学校交流、見学会や出前講座」などの事業協力や畑作業等「綿・大豆・ヒマワリ」の作付けをし、その成果物を児童の交流時に見てもらうため、館の維持管理に勤めた。また、施設利用者が気軽に立寄れる場として努めて行きたい。

所管課による総合評価（所見）
来館者および地域の方に親しんでもらえるような施設運営に努めている様子が伺える。引き続き経費節減について取り組みを継続するとともに、適切な管理運営をお願いしたい。 また、年間利用者の増加につながる取り組みについても検討していただきたい。